

日本学生支援機構 新規申込者対象 在学採用説明会

給付・貸与奨学金

2025年4月 学生課

はじめに

～奨学金の申請を検討しているみなさんへ～

- ▶ 奨学金は学生の責任において給付・貸与を受けるものです。
各種手続きや問合せは学生本人が行ってください。
- ▶ 手続きの漏れや大学からの連絡の確認漏れによる不利益は、
全て自己責任です。責任を持って手続きしましょう。
- ▶ 今回の申請に不備があった場合、前期に奨学金を
うけることができません。不備のないよう注意してください。



配布資料

【全員必要】

- ▶ ①2025年度奨学金案内ダイジェスト、②スカラネット入力下書き用紙
- ▶ ③奨学金確認書兼地方税同意書のセット（緑色の封筒）
- ▶ ④日本学生支援機構奨学金（在学採用）提出物チェックリスト

【給付奨学金申請希望者】

- ▶ 大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免の対象者の認定に関する申請書（A様式1）
- ▶ 通学形態変更届（給付様式35） **※給付希望かつ自宅外通学者のみ**

【奨学金とあわせて子ども3人以上（多子世帯）の授業料減免を申請する方】

- ▶ 大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免の対象者の認定に関する申請書（A様式1） ※給付も同時に申請する方は1部でOK

採用までの手続きの流れ

申請する奨学金の種類を決定する



5月以降、必要書類を期間内に学生課へ提出



書類不備者呼び出し

※UNIPAで連絡。メール転送設定を済ませておくこと。



ネット入力用ID・PWの発行



期限内にネット上で申請、書類の郵送



7月頃、採用可否決定 ※UNIPAで通知

UNIPA (UNIVERSAL PASSPORT) での 通知の確認方法

- ①ログインして最初に表示されるトップ画面のトピックス「掲示」を選択
 - ②「グループ」を選択し、下にスクロールすると表示される「学生生活関連」を確認
 - ③タイトルをクリックすると、通知の本文を確認することができます
- ※掲示が表示されない場合は、下部の「すべて表示する」を選択すると全ての掲示を確認できます

①

示/アンケート/QA ▾ 教務 ▾ 学生支援 ▾ 教室予約

重要 期限あり 承認待ち

掲示	2025/04/03	【奨学金】第二種奨学金の復活について (予告) [学生課]	NEW!
掲示	2025/04/03	重要【プールボー奨学金】学業特待生継続審査について [学生課]	NEW!
掲示	2025/03/25	【学研災】保険請求の書類について [学生課]	

もっと見る

トピックス スケジュール

インフォメーション

2025/04/07(月)

終日

前期履修登録

新入学生・編入学生・在学生ガイダンス

検索

掲示 Q & A

②

掲示/アンケート/QA ▾ 教務 ▾ 学生支援 ▾ 教室予約

トップ ▾ 掲示一覧

キーワードは、件名・差出人・本文から検索します。

キーワード 部分一致で検索 授業科目 コード、名称から検索

グループ 全表示 既読 未読 新着 重要 申込 フラグつき

▼ 事務局からの連絡 事務局からの連絡や教室予約申請に関する情報です。

並び順 掲示開始日時 ▾ 表示

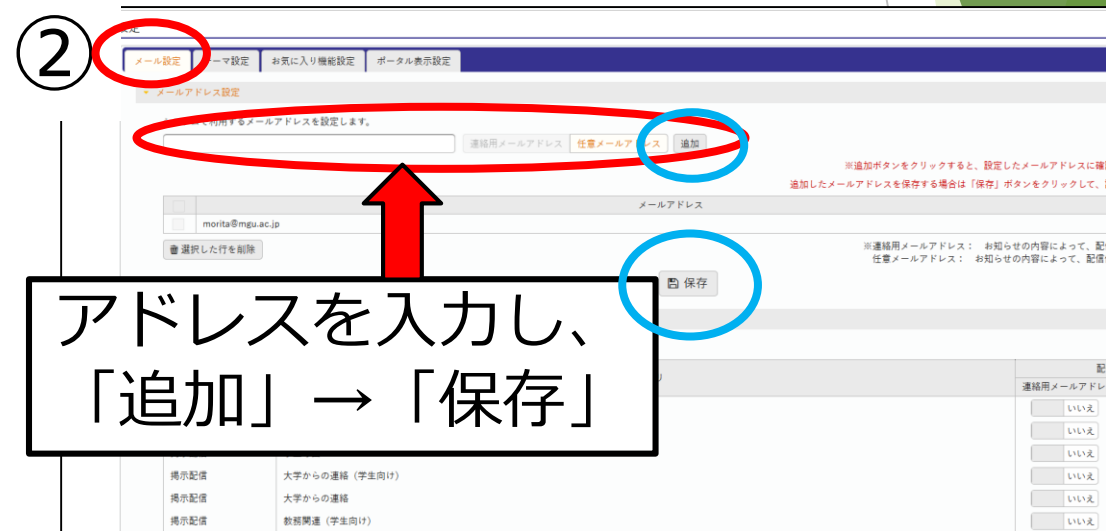
📍 【教務】証明書発行機発行手順につきまして [教務課] 2025/04/05

📍 入学式ライブ配信について [庶務課] 2025/04/03

▼ 学生生活関連 奨学金・ボランティアなどのお知らせです。(学生配信用)

UNIPA (UNIVERSAL PASSPORT) 転送設定

▶ UNIPAのメール転送設定を行ってください。



- ① トップ画面右上の「setting」をクリックする
- ② 「メール設定」画面が出たら、「任意メールアドレス」記入欄に配信先のアドレスを入力し、「追加」→「保存」ボタンをクリックする

奨学金の種類

- ▶ 日本学生支援機構の奨学金は主に下記の3種類あります。

種類	内容
給付奨学金 (奨学金案内 p.2~3)	原則返還が不要な給付型奨学金。授業料の減免がセット。 月額：0.96万円~7.58万円 + 年額最大70万円の授業料減免 →金額は所得区分、通学形態によって異なる
第一種奨学金 (奨学金案内 p.4~6)	無利子の貸与型奨学金 月額：2万円~6.4万円 ※通学形態によって選択可能な金額が異なる
第二種奨学金 (奨学金案内 p.4~6)	有利子の貸与型奨学金 月額：2~12万円 ※1万円単位で選択可能 ※新入学生のみ「入学時特別増額貸与奨学金」 (10~50万円)の申込も可能

家計基準について（給付・貸与共通）

- ▶ 日本学生支援機構の奨学金は、一定の家計基準と学力基準の要件を満たす方が支援対象となります。
- ▶ 下記のQRコードから家計基準を満たすかどうかを試算することができます。

日本学生支援機構HP「進学資金シミュレーター」



【手順】

1. 「進学資金シミュレーター」を選択する
2. 「シミュレーションする」を選択する
3. 「質問入力（属性・性別など）」を入力する
4. 「奨学金選択シミュレーション」を選択し、必要事項を記入する

給付奨学金希望者・多子世帯該当者について

- ▶ **給付奨学金申請希望者と多子世帯（子ども3人以上世帯）該当者は、授業料減免の申請書も必ず提出してください。**

日本学生支援機構の給付奨学金の申込時に、授業料減免の申込も同時にすることで、給付奨学金で採用された場合、その区分に応じて、授業料（新入生は入学金も含む）の減免を受けられます。

なお、今年度から、給付奨学金の家計基準に該当しない方でも、子ども3人以上の世帯に該当する方は授業料減免を受けられる場合があります。

- ▶ 給付奨学金は原則返還が不要ですが、修得単位数が極めて少ない等の場合には返還が必要になることがあります。

給付奨学金希望者・多子世帯該当者について

新入生用 (JASSO併用) 大学等における修学の支援に関する法律による 授業料等減免の対象者の認定に関する申請書 A様式1

宮城学院女子大学 学長 殿

私は、貴学に対し、大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免の対象者としての認定を申請します。

申請にあたって、私は以下の事項を確認し、理解しています。

- この申請書の記載事項は事実と相違ありません。なお、申請書の記載事項に事実と相違があった場合、認定を取り消され、減免を打ち切られることがあるとともに、在学する学校から減免を受けた金額の支払を求められることがあることを承知しています。
- 授業料等減免の対象者の認定手続きにおいて、独立行政法人日本学生支援機構（以下、「機構」という。）を通じ、宮城学院女子大学が機構の保有する私の給付型奨学金に関する情報の送付を受けること、及び機構が宮城学院女子大学の保有する私の授業料等減免等に関する情報の送付を受けることに同意します。
- 現在、他の学校において、「大学等における修学の支援に関する法律」による授業料等減免を受けておらず、当該授業料等減免の対象者の認定申請中でもありません。

※以下のすべての項目を申請者本人が記入してください。（※を附した項目については、該当者のみ記入すること。）

申請者	フリガナ	入学年月	年 月 入学
	氏名		
	生年月日 (西暦)	年 月 日生	
	現住所	〒 市区町村	
	所属学部・学科等	学籍番号	
	学年	昼間・夜間・通信の別	<input checked="" type="checkbox"/> 昼 (昼夜開講を含む) <input type="checkbox"/> 夜 <input type="checkbox"/> 通信
	希望する認定事由	<input type="checkbox"/> 授業料等負担が困難 <input type="checkbox"/> 多子世帯	
	過去に本制度の入学金減免を受けたことがありますか。	年 月～ 年 月 / 月 ある ・ ない	
	機構の給付型奨学金に関する情報 (いずれかの□に✓印を付け、右欄に該当する番号を記載してください。)		
	※予約採用の採用申請書は、機構からの通知のコピーを添付すること		
	<input type="checkbox"/> 給付奨学金の予約採用者である	【給付型奨学金の申込の受付番号 (採用候補者となっていれば登録番号、給付型奨学生となっていれば奨学生番号)】	
	<input type="checkbox"/> これから給付奨学金の申し込みを行う	【給付型奨学金の申込の受付番号 (給付型奨学生となっていれば奨学生番号)】	
	<input type="checkbox"/> 貸与奨学金と多子世帯支援の申請を行う		

授業料減免の対象者の認定に関する申請書

(A様式1)

「希望する認定事由」欄の記入パターン

① 給付奨学金希望者

(多子世帯には該当しない方)

→ 「授業料負担が困難」にチェック

② 給付奨学金申請希望かつ多子世帯該当者

→ 両方にチェック

③ 貸与奨学金のみ申請希望だが多子世帯に

該当

→ 「多子世帯」にチェック

給付奨学金に採用されたときの 第一種奨学金の併給調整

- ▶ 給付奨学金の採用者は採用区分により、第一種奨学金の貸与月額が変わります。

給付と第一種奨学金を同時に受ける予定の方は、給付奨学金の採用結果により第一種奨学金が減額されることがあるので注意してください。

また、今年度から始まる子ども3人以上の世帯の授業料減免と第一種奨学金を同時に受ける場合も、併給調整の対象になります。

併給調整の
詳細はこちら



貸与奨学金を申し込むにあたっての 注意事項

- ▶ 第一種奨学金※利子がない
- ▶ 第二種奨学金※利子がある
- ▶ 入学時特別増額貸与奨学金（有利子）

・新入学生は10万～50万（10万円単位）の貸与が希望できます。

※ 入学時特別増額貸与奨学金のみの申し込みはできません。

- ▶ それぞれの貸与月額を確認し、将来の返還金額も考慮したうえで慎重に選んでください。

～ 貸与奨学金の申込パターン ～

- ・ 第二種奨学金のみを希望
- ・ 第一種奨学金が不採用なら第二種奨学金を希望
- ・ 第一種奨学金と第二種奨学金の併用貸与を希望 など

貸与奨学金を申し込むにあたっての 注意事項

▶ 保証制度について

「機関保証制度」と「人的保証制度」のうち、どちらかを選択。

- ▶ 機関保証選択者：下書き用紙 p 10～11に本人以外の連絡先を記入
- ▶ 人的保証選択者：連帯保証人1名と保証人1名をそれぞれ選出し、
下書き用紙p.11～12に記入

※連帯保証人と保証人は、別生計の人物を選出してください。

※一度機関保証を選択すると、人的保証への切り替えはできません。

書類提出・スカラネット入力期限について

- ▶ 本紙最後にある「提出物一覧」で提出書類を確認してください。
- ▶ 期日までに書類を提出した方にはスカラネット入力用のID・PWをお知らせします。下記の入力期限までに入力を済ませてください。
- ▶ スカラネット入力が完了したら、緑色の封筒内にある奨学金確認書等の書類を期日までに日本学生支援機構へ郵送します。
- ▶ なお、下記のスケジュールは、書類不備がなく審査が進んだ場合の目安です。審査状況等により初回振込日が遅れることがあります。

①書類提出期限	②スカラネット入力期限	③奨学金確認書兼同意書セットの提出期限	初回振込日
5/7 (水) ~ 5/16 (金)	~5/23 (金)	5/31 (土) 必着	7/11 (金)

「スカラネット入力下書き用紙」について

▶ 下書き用紙の記入例を後日UNIPAで配信予定です。
在学採用の申請は5/7（水）から受付開始しますが、4月中に下書き用紙を作成しておき、申請内容を慎重にご検討ください。

※下書き用紙は提出不要ですが、下書き作成時に不明点があった場合は学生課へお越してください。

▶ 誓約日（下書き2ページ）

・インターネットで下書き内容を入力する当日の日付となります。

※過去の日付や未来の日付を入力することはできません。

「スカラネット入力下書き用紙」の記入にあたって

- ▶ 正規の修業年限（下書き5ページ）
 - ・「4年0カ月」と選択してください ※院生は長期履修を除き「2年0カ月」
- ▶ キャンパスの住所（下書き6ページ）
 - ・**〒9810961 仙台市青葉区桜ヶ丘9丁目1-1**
 - ※宮城学院の専用郵便番号「981-8557」を入力するとエラーになります。
郵便番号の記入欄には必ず「981-0961」と入力すること
- ▶ 生計維持者の転職状況について（下書き13ページ）
 - ・「生計維持者は2023年1月2日以降に転職しましたか」
 - 転職していて、かつ減収している場合のみ「はい」を選択**
 - ※転職していても収入が増えた場合は「いいえ」を選択

採用決定後の流れ

- ▶ 採用が決定したら、ユニパにて連絡を行います。
- ▶ 後日、採用者全員を対象とした「採用決定者説明会」を開催予定です。説明会には必ず参加してください。
- ▶ 採用決定後も、必要な手続きがあります。
特に貸与奨学金採用者は、「返還誓約書」等の書類を指定期限内に提出する必要があり、例年この手続きの漏れにより、奨学金の振込が停止する方が複数名発生しています。確認漏れのないよう注意してください。
- ▶ 授業料減免について：給付奨学金または多子世帯として採用された方には、納入いただいた授業料・入学金のうち、減免額を後日還付します（7月頃予定）。なお、後期以降は授業料等校納金から減免額を差し引いた金額のみ支払ってもらう「充当型」となる予定です。

！重要！奨学金と学業成績について

- ▶ 給付奨学金、貸与奨学金の両方とも、年に1回「適格認定」という学業成績による継続審査があります。
- ▶ 学業成績の状況次第では奨学金が廃止となり、次年度以降一切受けることができなくなる可能性があります。

成績不振とならないよう、学業に励んでください。

※給付奨学金が廃止されると、授業料の減免も廃止となります。

参考：1人暮らしをしている第Ⅰ区分の学生の給付奨学金が廃止になると…

奨学金7.58万円/月 + 授業料減免70万円/年がもらえなくなる

→年間約160万円負担増

最後に

- ▶ 奨学金に関するお知らせは全てユニパで行います。見逃しがないように、メールの転送設定を行ってください。
- ▶ 奨学金に関する質問は、ユニパQA「奨学金関係」から24時間問い合わせることができます。（返信は原則窓口時間内です）
- ▶ 至急の連絡は電話で行うことがあります。下記電話番号をスマートフォン等に登録し、連絡があった場合は至急折り返し連絡をしてください。
学生課：022-277-6271
- ▶ 貸与奨学金は借金です。将来自分が返済することを想定して、借り過ぎないように注意してください。
- ▶ 生計維持者の死亡・病気・失職等があった場合、家計急変採用に申請できることがあります。お早めに学生課へ相談してください。

給付奨学金提出物一覧

	給付奨学金
全員提出	<p>①日本学生支援機構奨学金(在学採用)提出物チェックリスト</p> <p>②大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免の対象者の認定に関する申告書(A様式1)</p> <p>③成績証明書…新入生・編入生は卒業・転出した学校の成績証明書</p> <p>2年生以上は証明書自動発行機から取得した成績証明書を提出</p>
該当者のみ	<p>【自宅外通学者】</p> <ul style="list-style-type: none">・通学形態変更届(給付様式35)・自宅外通学を証明する書類のコピー(賃貸借契約書や入寮許可書など)

貸与奨学金提出物一覧

	貸与奨学金 (第一種・第二種)
全員提出	<p>①日本学生支援機構奨学金(在学採用)提出物チェックリスト</p> <p>②成績証明書…新入生・編入生は卒業・転出した学校の成績証明書、2年生以上は証明書自動発行機から取得した成績証明書を提出</p> <p>※給付も同時に申請する場合は1部でOK</p>
該当者のみ	<p>【自宅外通学者】</p> <p>自宅外通学を証明する書類のコピー(賃貸借契約書や入寮許可書など)</p> <p>【多子世帯に該当する方のみ】</p> <p>授業料減免の対象者の認定に関する申請書(A様式1)</p> <p>※給付も同時に申請する場合は1部でOK</p>